

第1 県民視点に立ち時代に即した行政サービスの提供

～Society5.0時代にふさわしいスマート県庁の推進～

1 行政のデジタル化の推進 **新規** 【重点】

- 行政手続等のオンライン化の推進 **《新規》**
(オンライン教育・診療を含む)
- データ活用の推進
- 情報通信基盤整備の促進 **《新規》**
- 事務手続の簡素化
(書面規制、押印、対面規制の見直し等)

2 県民との対話の推進・県民の声の的確な把握

- 県民との対話の推進
- 県民の声の把握と組織全体での共有 など

3 市町村との連携強化 **見直し**

- 市町村の自立的な行政運営の確保への支援
 - ・ 市町村の行政運営を支える基盤へのサポート
 - ・ 市町村業務の効率化・事業効果の拡大 など
- 「地域創生」、「やまがた創生」の実現
 - ・ 県・市町村の資源及び地域の多様な資源の効果的・総合的な活用
 - ・ 先導的な取組の創出・展開 など

4 多様な主体との連携強化

- 県民・NPO・企業・大学等との連携・協働
- 近隣県等との広域連携の推進 **《新規》**
- 民間活力の活用
 - ・ 民間移譲 ・ 民間委託 ・ 指定管理者制度 など

5 県政運営の透明性・信頼性の確保 **見直し**

- 情報発信の充実・強化 **《見直し》**
 - ・ 県民等の理解と信頼を得る広報の推進
 - ・ 「外」の「活力」を呼び込む広報の推進 など
- 情報公開等の推進
- 適正な事務執行体制の確保
 - ・ 内部統制制度の着実な運用 **《新規》** など
- 県政推進に向けたPDCAサイクルの実施 など

6 県民の安全・安心を守る危機管理機能の充実・強化

- 事前防災・減災のための多様な主体との連携・協働
- 危機対応力の強化

第2 リスクに柔軟に対応し健全で持続可能な行財政基盤の確立

～限られた行財政資源で政策推進と健全財政を両立～

1 歳入の確保

- 県税収入の確保
 - ・ 市町村との連携強化
 - ・ 滞納整理の強化及び納税環境の整備
- 未収金対策の推進
- 受益者負担の適正化
- 多様な財源の確保

2 歳出の見直し

- 事務事業の見直し・改善
- 行政経費の節減・効率化

3 健全な財政運営

- 財政の中期展望の作成
- 調整基金の取崩しの抑制と県債残高の減少
- 将来の税収増・歳出減につながる施策の推進

4 柔軟で効率的な組織体制等の実現

- 新たな行政課題や地域課題に的確に対応できる組織体制の整備
- 頻発する大規模な自然災害や感染症等へ機動的に対処できる応援体制等の構築 **《新規》**
 - ・ 職員の弾力的配置による業務量の平準化の推進 **《新規》**
- 効率的な事務処理体制を目指した不断の見直し
- 行政需要に応じた適正な定員管理
- 人事委員会勧告を踏まえた適正な給与管理

5 県有財産の総合的な管理・運用

- 県有施設の長寿命化と維持管理コストの低減
- 県有財産の有効活用
- 県有財産の総量縮小

6 地方公営企業における健全な財政運営

- 企業局における経営基盤の強化
- 病院事業局における経営改善の推進

7 公社等の見直し

- 公社等の経営に係る不断の見直し

第3 県政運営を支える人づくりと多様で柔軟な働き方の推進

～革新的な取組みにも果敢にチャレンジする人材の育成と多様な事態にも柔軟に対応できる働き方改革の推進～

1 人材育成及び人材活用 **見直し**

- 責任感を持って、自分で考え、果敢にチャレンジする意欲あふれる人材の育成
- 専門人材の確保・育成 **《新規》**
- 職員の能力を最大限に引き出す人材活用
- 女性職員の活躍推進

2 多様で柔軟な働き方の推進 **新規** 【重点】

- テレワーク(在宅勤務、モバイルワーク、サテライトオフィス)の推進 **《新規》**
 - ・ 育児等を行う職員の在宅勤務の促進
 - ・ モバイルPCの増設等による環境整備の充実
- Web会議の推進 **《新規》**
 - ・ 民間・市町村等との会議における積極的な活用
- 時差出勤の推進 **《新規》**

3 職員の能力を最大限発揮するための職場環境づくり

- ハラスメント防止の取組みの推進
- 職員のこころの健康づくりの取組みの推進
- 年次有給休暇、育児関連休暇等の取得促進 **《新規》**

4 仕事の見直し・業務の効率化の推進 **拡充**

- 事務事業の見直し・改善
 - ・ 事務事業の不断の見直しによる業務量の縮減
 - ・ 事務改善に係る取組みの推進
- 職員のアイデアを活用した業務の見直し
- ICTを活用した業務の効率化の推進 **《拡充》**
(AI・RPAの活用 **《新規》**、電子決裁の推進 **《新規》**等)
- 頻発する大規模な自然災害や感染症等へ機動的に対処できる応援体制等の構築 **《新規》**
 - ・ 職員の弾力的配置による業務量の平準化の推進 **《新規》**
- 会計年度任用職員の有効活用 **《新規》**
- 公共事業支援統合情報システム(CALS/EC)の推進

★新プランに掲げる取組みを推進することでSDGsの実現に貢献

